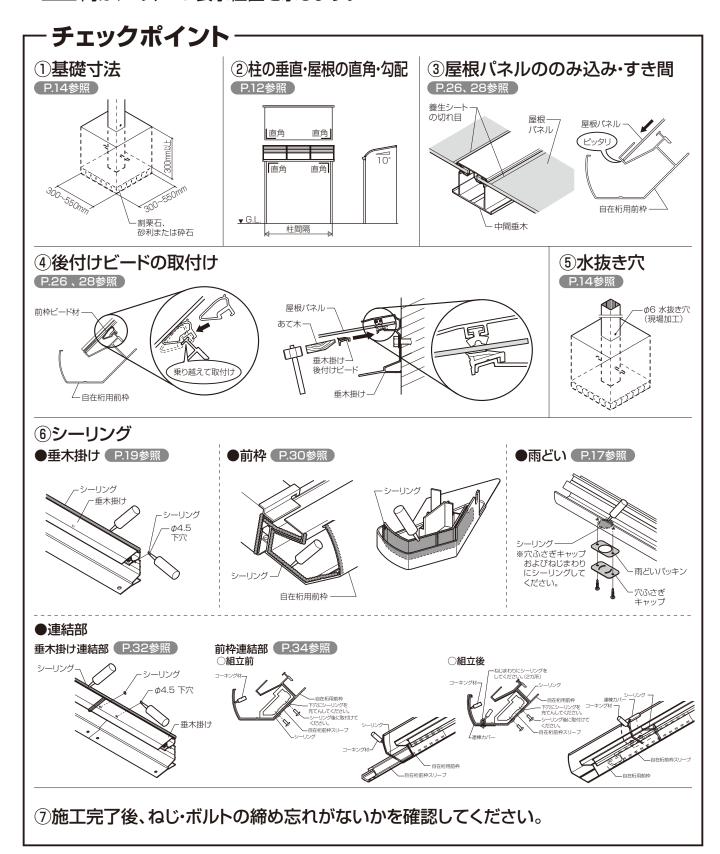
# テラスVS(自在桁下止め)



#### ●この説明書について

- ・他の商品と共通となっておりますので、商品によっては設定のない仕様も掲載されております。
- ・必ず取付けされる方にお渡しください。
- ※ □□ 内は、ロットNo.表示位置を示します。



#### ■取付けされる方へのお願い

- ●同梱されている取扱い説明書は、必ず施主様へお渡しください。
- ●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

## ↑ 注 意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的 損害の発生が想定されます。

冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

#### A 注 意

※製品破損による人への被害・物的損害が想定されますので、下記事項をお守りください。

#### ●設置条件

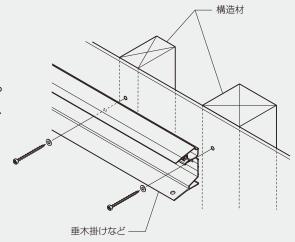
- ・本製品は各地域の基準風速および設置階に■設置可能最大出幅サイズ より設置可能なサイズが決まっています。右 記の表にしたがって取付けてください。
- ・他社商品(バルコニーなど)と組合わせて設 置しないでください。
- ・母屋の屋根からの雪が直接落ちない場所に 設置してください。落雪により製品が破損す るおそれがあります。

			基準風速 [m/s]	
		Vo30~Vo36	Vo38~Vo42	Vo44·Vo46
=л.	1階 9尺		9尺	7尺
設置階	2階	9尺	9尺	_
PH	3階 6尺		6尺	_

- ・風当たりの強いところでは風が抜けなくなりますので、テラスの周囲を囲わないでく ださい。
- ・崖っぷちなどの高低差のあるところには設置しないでください。

#### ●躯体への固定

- ・垂木掛け、柱壁付け固定部品は柱・間柱・胴差 しなどの構造材に必ず止めてください。躯体 位置がわからない場合、および躯体が強度 保持できない場合は取付けないでください。
- ・躯体が経年劣化などで損傷が著しい場合は、 施主様と打合わせをし、必要に応じて補強し てから取付けてください。
- ・プラグ類を使用して、モルタル部分だけに固 定することは非常に危険ですから絶対に行 わないでください。
- ・タッピンねじの下穴には、指定より太いドリ ルを使用しないでください。



#### ●部材の固定

・ねじ・ボルトは当社指定品の指定本数を使い、下記締付けトルクで固定した後にゆるみ がないか確認してください。

φ4ねじ: 2.5N·m±0.5N·m(25±5kgf·cm) φ5ねじ: 3.0N·m±0.5N·m(30±5kgf·cm)  $M6\pi \text{ L} + 5.2 \text{ N} \cdot \text{m} \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m} = 5.2 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ M8ボルト: 12.5N·m±0.5N·m(125±5kgf·cm)

・取付け後、ねじ・ボルトにゆるみ・ガタツキがないことを必ず確認してください。

#### ▲注 意

#### ●基礎について

- ・基礎は当社指定寸法以上にしてください。
- ・モルタルやコンクリートには、塩分を含む砂(海砂)および塩素系強アルカリのコンクリ 一ト用混和剤(凍結防止剤、凝固促進剤、急結材など)は使用しないでください。使用す るとアルミなどの金属が腐食する原因になります。必要な場合は非塩素系や非アルカ リ系の混和剤をご使用ください。
- ・取付け前に調査を行い、地下埋設物(給排水管など)に影響をおよぼさないようにして
- ・寒冷地では凍上線より下まで柱を埋込んでください。凍上により浮上するおそれがあります。
- ・柱(屋根柱は除く)には水抜きできるよう、柱基礎には必ず砕石を敷き、柱と基礎の付け根に 水抜き穴(φ6)をあけてください。柱内の水が凍結膨張し、柱が破損するおそれがあります。
- ・養生期間は十分(4日~1週間以上)にとり、その間は、重たいものをのせたり、振動を 与えたりしないよう指示してください。
- ・埋込柱内部にモルタルやコンクリートなどが入ったり、水がたまらないようにしてくだ さい。柱内部の異常腐食や柱の凍結破損の原因になります。

#### ●パネルについて

- ・屋根パネルは当社指定品をご使用ください。
- ・屋根パネルの取付けは垂木へののみ込みが左右均等になるようにしてください。パネ ルが強風により、飛散するおそれがあります。

#### ●取付け上について

- ・みだりに改造・変更をしないでください。
- ・柱の移動は当社指定範囲内にしてください。
- ※製品腐食のおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ●絶縁処理について
- ・アルミ形材が亜鉛・ステンレス以外の金属と接触するときは、絶縁処理をしてください。
- ※水漏れのおそれがありますので、下記事項をお守りください。
- ●シーリングについて
- ・シーリングは指定個所に必ず行ってください。
- ・外壁の上から部材を取付ける場合は、コーキング材 を下穴に充てんしてからねじ止めしてください。
- ・シリコンシーリングを行う場合、アクリル板およびポ リカーボネート板のシーリングはひび割れ防止のた

#### ■シーリングメーカ-

·信越化学工業 シーラント72

・モメンティブ・パフォーマンス・ マテリアルズ・ジャパン(合) トスシール380

・ダウ・東レ株式会社 SE960

めに、当社指定のアルコール系コーキング材を使用してください。

- ●プライマーについて
- ・プライマーが必要な場合は必ず処理を施してからシーリングを行なってください。

#### ■取付け上のお願い

- ●水平·垂直は水準器などで正確に出してください。
- ●取付けは専門業者が行ってください。
- ●当社指定の付属品以外は取付けないでください。
- ●取付け時は、必ず足場を設けてください。
- ●前枠の内観左側にブランドラベルが張ってありま す。間口切詰めをする際には、ブランドラベルがな くならないようにしてください。
- ●シャッターボックスの上に取付ける際は、メンテナ ンスのためのスペースを確保してください。
- ●900タイプ6·7尺にて取付け前準備として、ø3mm 穴加工を行います。

下記工具をご用意ください。

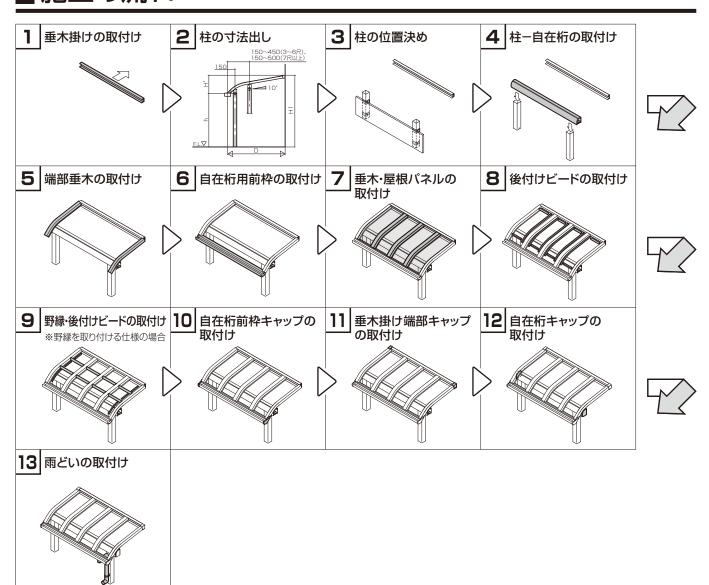
・
か3mmドリルビット

# **INDEX**

	される方へのお願い	
■取付	け上のお願い	З
	け前にご確認ください	
→ 寸法図	☑ ······	. 12
取付に	- け前準備	· 15
	, iii — //iii け順序 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
	・	
	生の寸法出し 柱の寸法出し	
	はの 5 法国 0 柱の位置決め	
	柱一自在桁の取付け	
	端部垂木の取付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	自在桁用前枠の取付け・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
	垂木・屋根パネル・後付けビードの取付け …	
	野縁の取付け	
9	自在桁前枠キャップの取付け	.30

■ 垂木掛け端部キャップの取付け30
■ 自在桁キャップの取付け31
12 雨どいの取付け31
■ 補強ブレスの取付け3
【連棟タイプの場合32
■ 垂木掛けの取付け32
2 自在桁用前枠・自在桁・垂木掛け連結部の組立て…32
【梱包明細表 ⋯⋯⋯⋯⋯⋯⋯35
<b>【</b> 納まり図 ·······43

## 施工の流れ



## 取付け前にご確認ください

積雪強度・出幅サイズ・屋根形状により野縁の取付け有無・垂木形状が異なります。 取付け前に下表をご確認ください。

		部材仕様					
積雪強度	出幅サイズ	野縁	垂木				
慎当選及   山幅リイス		王]/祁家	F型	R型			
		野縁なし	フィンなし	フィン有り			
900タイプ	3~7尺			フィン部			
		野縁有り	フィン有り	フィン有り			
900タイプ	8•9尺		フィン部	フィン部			
		野縁有り	フィン有り	フィン有り			
1500タイプ	3~8尺	※F型3尺は野縁が付きません。	フィン部	フィン部			

取説内の各施工工程には、部材仕様に応じたアイコンを表示しています。



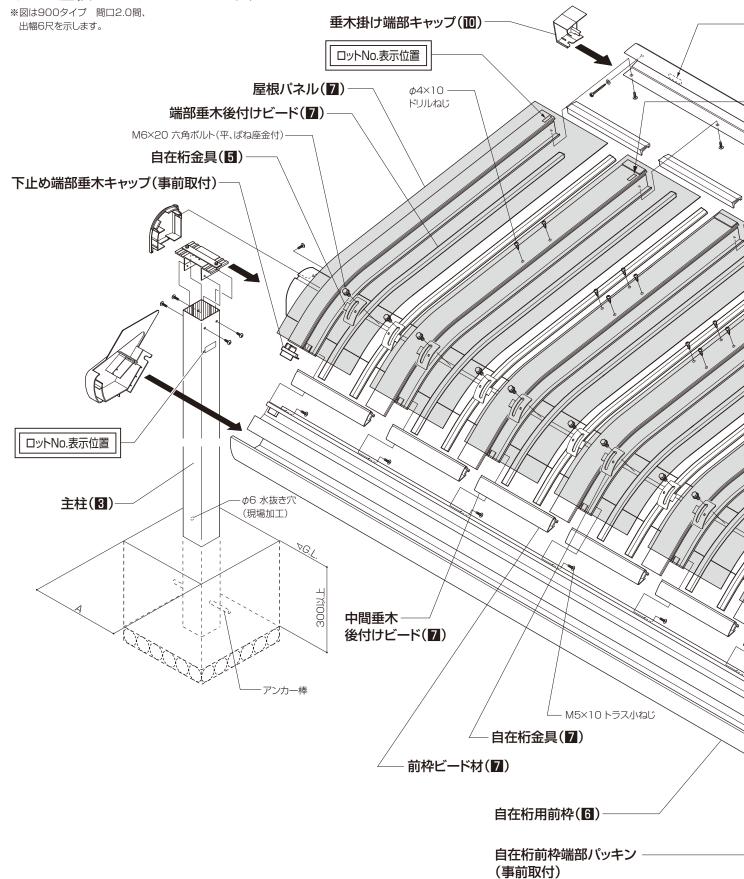


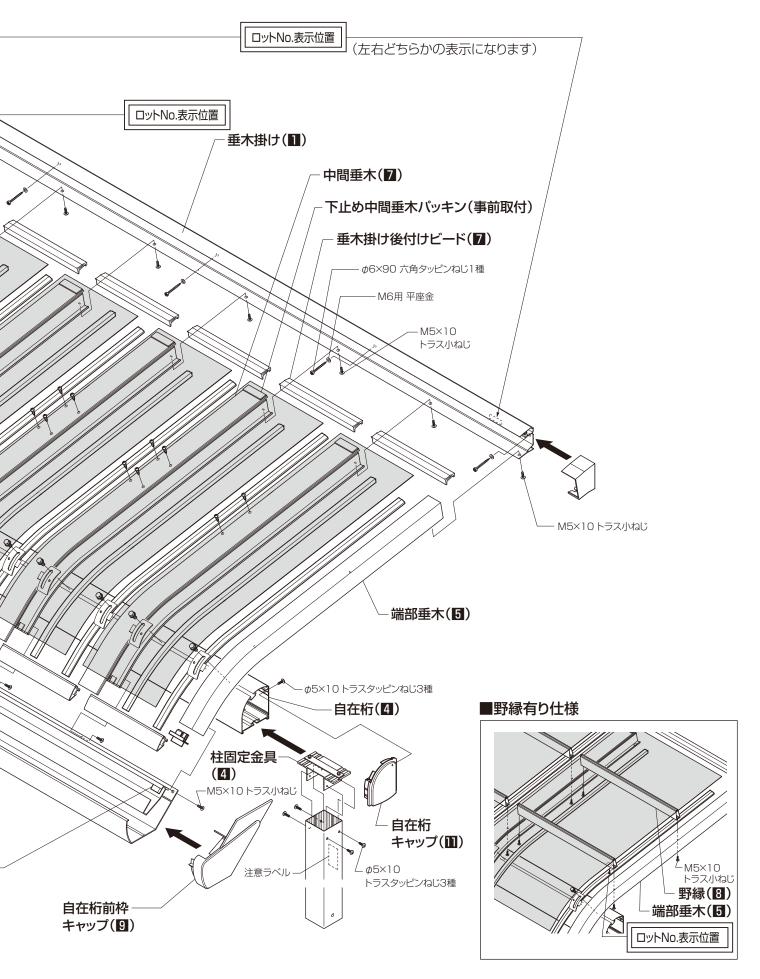




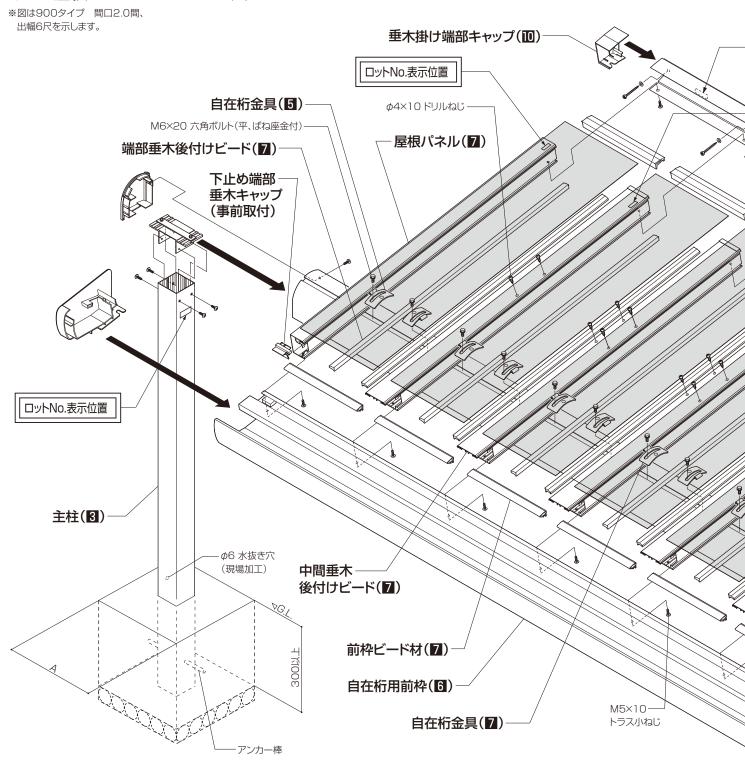
## 構造説明図

## ●R型屋根 900タイプ 3~7尺

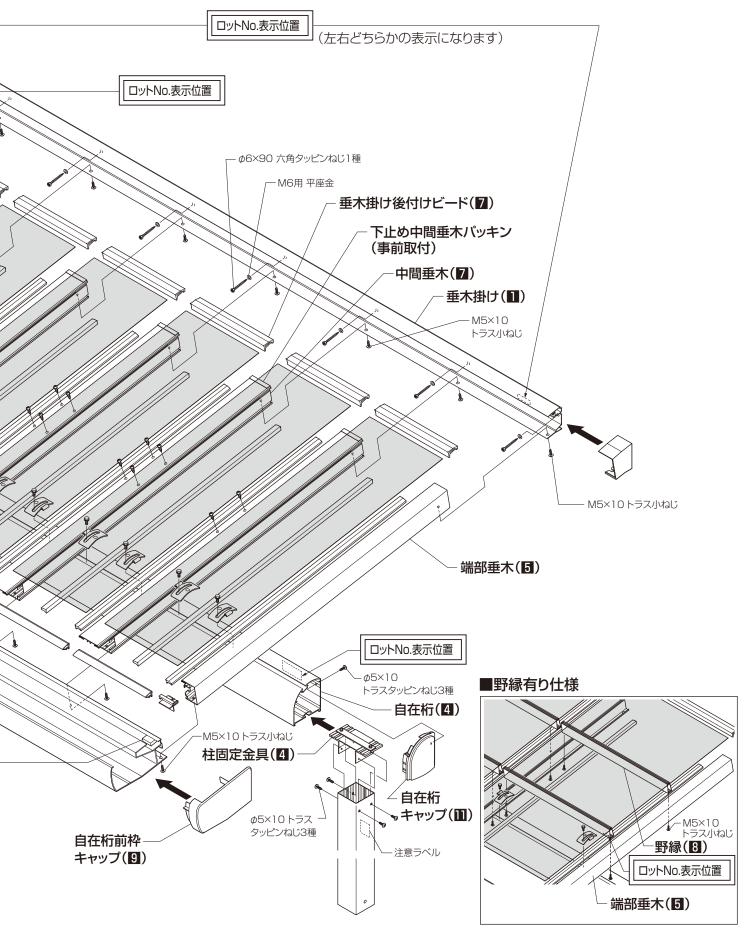




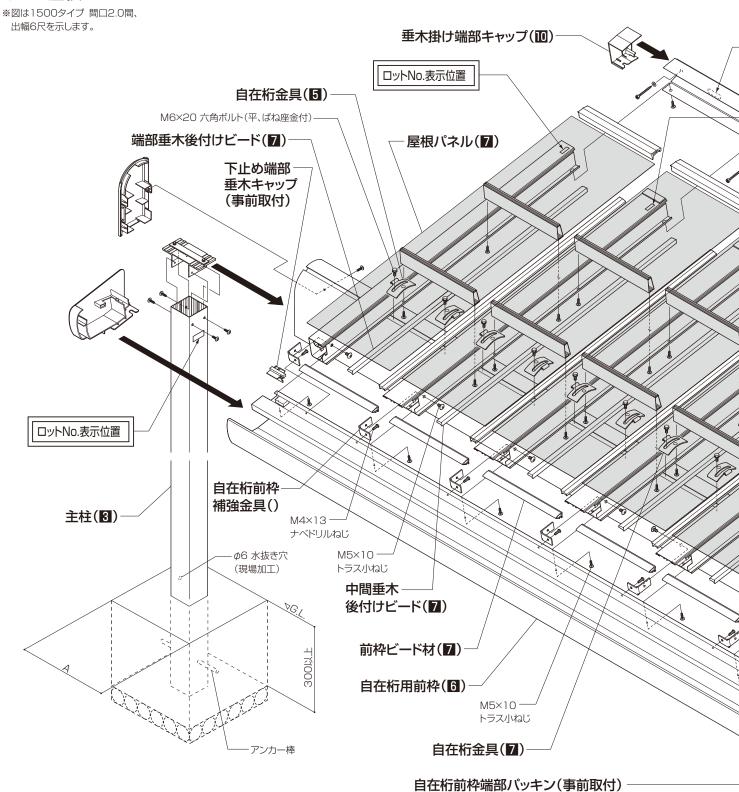
#### ●F型屋根 900タイプ 3~7尺

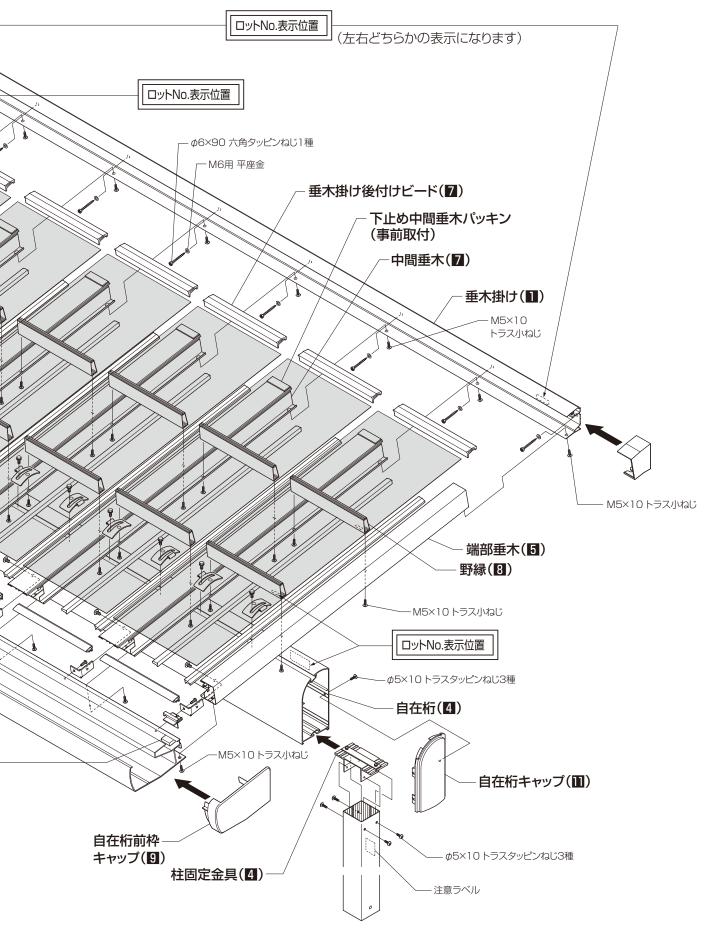


自在桁前枠端部パッキン(事前取付)



#### ●F型屋根

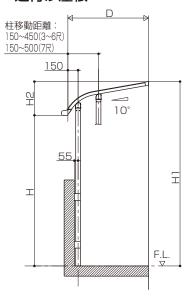




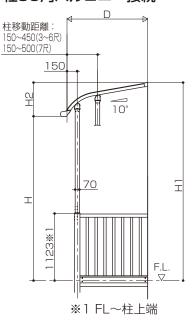
## 寸法図

#### ●側面寸法図(R型屋根)

#### ・造付け屋根



#### ・柱90角バルコニー接続



#### 【高さ寸法表】R型屋根

出幅	Н	H1	H2
3尺		2557	357
4尺	₹ 2200 ₹	2610	410
5尺		2663	463
6尺		2716	516
7尺		2769	569

#### 【出幅寸法表】

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
7尺	2085

#### ■H1寸法公式

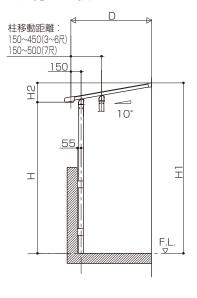
H1=H+D×tan10°+201.5

 $(\tan 10^{\circ}=0.176)$ 

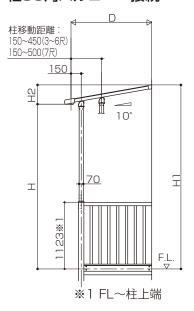
※柱の切断寸法はP20を参照してください。

#### ●側面寸法図(F型屋根)

#### ・造付け屋根



#### ・柱90角バルコニー接続



#### 【高さ寸法表】F型屋根

出幅	Н	H1	H2
3尺		2409.5	209.5
4尺	4R 5R 2200 6R 7R	2462.5	262.5
5尺		2515	315
6尺		2568	368
7尺		2621	421

#### 【出幅寸法表】

出幅	D
3尺	885
4尺	1185
5尺	1485
6尺	1785
7尺	2085

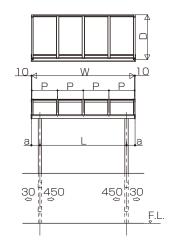
#### ■H1寸法公式

 $H1=H+D\times tan 10^{\circ}+54$ 

 $(\tan 10^{\circ}=0.176)$ 

※柱の切断寸法はP20を参照してください。

#### ●正面寸法図(造付けバルコニー接続 単体)



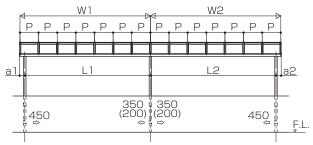
#### 【間口寸法表】単体

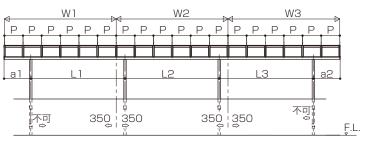
間口		関東間						
同山	W	L	а	Р				
1.0間	2160	1820	180					
1.5間	3240	2730	265	540				
2.0間	3780	3640	80	540				
2.5間通し	4860	4550	165					

#### 【間口寸法表】単体(メーター)

間口		<b>X</b> —	ター	
	W	L	а	Р
2000	2700	2000	360	
3000	3240	3000	130	540
4000	4320	4000	170	540
5000	5400	5000	210	

#### ●正面寸法図(造付けバルコニー接続 連棟)





( )は2.5間・5000連棟の場合

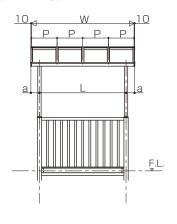
#### 【間口寸法表】連棟

21 21 1 2 1 2 1 2 1 2 1 2 1	• •								
間口	W1	W2	W3	L1	L2	L3	al	a2	Р
1.0間+1.5間	2160	3240	_	1820	2730	_	350	520	
1.5間+1.5間	3240	3240	_	2730	2730	_	520	520	
1.5間+2.0間	3240	3780	_	2730	3640	_	520	150	
2.0間+2.0間	3780	3780	_	3640	3640	_	150	150	540
1.5間+1.5間+1.5間	3240	3240	3240	2730	2730	2730	775	775	340
1.5間+2.0間+1.5間	3240	3780	3240	2730	3640	2730	590	590	
1.5間+2.0間+2.0間	3240	3780	3780	2730	3640	3640	590	220	
2.0間+2.0間+2.0間	3780	3780	3780	3640	3640	3640	220	220	

#### 【間口寸法表】連棟(メーター)

21 21 1 21 21 21 1 21									
間口	W1	W2	W3	L1	L2	L3	al	a2	Р
2000+3000	2700	3240	_	2000	3000	_	710	250	
3000+3000	3240	3240	_	3000	3000	_	250	250	
3000+4000	3240	4320	_	3000	4000	_	250	330	
4000+4000	4320	4320	_	4000	4000	_	330	330	540
3000+3000+3000	3240	3240	3240	3000	3000	3000	370	370	540
3000+4000+3000	3240	4320	3240	3000	4000	3000	410	410	
3000+4000+4000	3240	4320	4320	3000	4000	4000	410	490	
4000+4000+4000	4320	4320	4320	4000	4000	4000	490	490	

#### ●正面寸法図(柱90角バルコニー接続 単体)



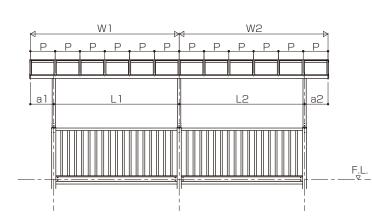
#### 【間口寸法表】単体

間口	関東間										
同山	W	L	а	Р							
1.0間	2160	1820	180								
1.5間	3240	2730	265	540							
2.0間	3780	3640	80	340							
2.5間通し	4860	4550	165								

#### 【間口寸法表】単体(メーター)

間口	メーター										
同口	W	L	а	Р							
2000	2700	2000	360								
3000	3240	3000	130	540							
4000	4320	4000	170								

#### ●正面寸法図(柱90角バルコニー接続 連棟)



#### 【間口寸法表】連棟

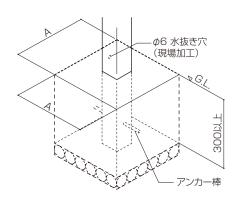
間口	W1	W2	L1	L2	al	a2	Р
1.0間+1.5間	2160	3240	1820	2730	350	520	
1.5間+1.5間	3240	3240	2730	2730	520	520	540
1.5間+2.0間	3240	3780	2730	3640	520	150	340
2.0間+2.0間	3780	3780	3640	3640	150	150	

#### 【間口寸法表】連棟(メーター)

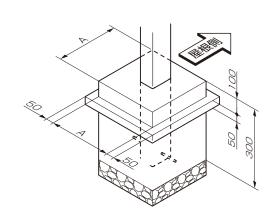
間口	W1	W2	L1	L2	al	a2	Р
2000+3000	2700	3240	2000	3000	710	250	
3000+3000	3240	3240	3000	3000	250	250	540
3000+4000	3240	4320	3000	4000	250	330	540
4000+4000	4320	4320	4000	4000	330	330	

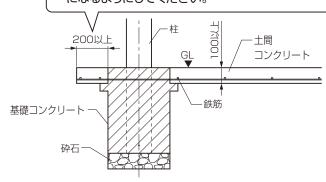
#### ●基礎寸法図

#### 【独立基礎の場合】



#### 【土間コンクリート併用基礎の場合】





#### ■A寸法 900タイプ

	1.0間	2000	1.5間	3000	2.0間	4000	2.5間	5000	3.0間	連棟部
3尺										□300
4R									□350	
5尺										□400 (□300%)
6尺				□3	800					□450 (□300%)
7尺										
8尺								□350	□500 (□300*)	□500 (□300%)
9R										

※基礎寸法表()内は 土間コンクリート併用 基礎寸法となります。

#### ■A寸法 1500タイプ

■A J 冮	1300	ノノコノ						
	1.0間	2000	1.5間	3000	2.0間	4000	2.5間	連棟部
3R								□300
4尺								
5尺				200				□400
6尺			ات	300				
7尺								□450
8R								

## 取付け前準備

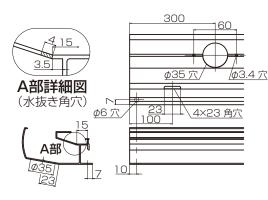
#### 【切詰めが必要な場合】

現場サイズにより製品の切詰めが必要な場合、部材切断後のに下記の端部加工をしなおしてください。

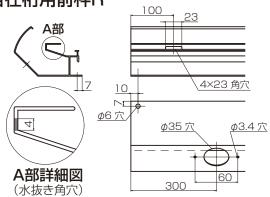
※自在桁用前枠の内観左側にラベル(商品名)が張ってあります。間口切詰めをする際にはラベルが残るよう に切詰めてください。

#### ■間口切詰め

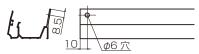




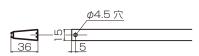
#### ●自在桁用前枠R



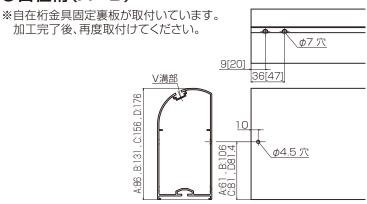
#### ●垂木掛け







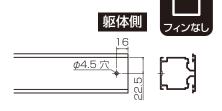
#### ●自在桁(A~D)



[ ]内の寸法は900タイプF型3~7尺 以外のサイズの時に適用します。

## ■出幅切詰め

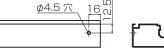
●中間垂木(F型 900タイプ 3~7尺)



**端部垂木** (F型 900タイプ 3~7尺)

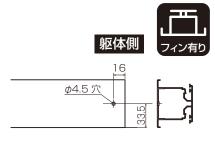








●中間垂木



端部垂木



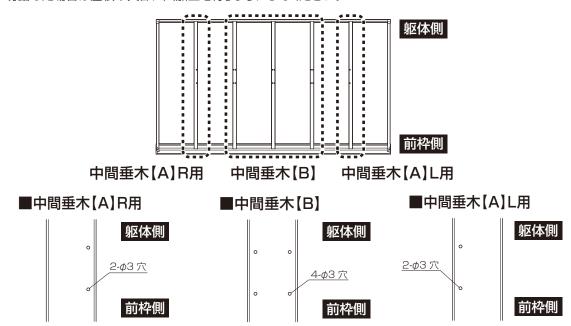


#### 【900タイプ6・7尺の場合】

900タイプ6.7尺はパネルにねじ止めする仕様です。 事前に下記要領にて中間垂木への加工を行ってください。

#### ・中間垂木への加工箇所確認

垂木の使用箇所により穴加工位置と数が異なります。下図の中間垂木【A~B】を参照し、対象垂木を確認してください。 ※出幅方向に切詰めた場合は屋根中央部に穴加工を行うようにしてください。

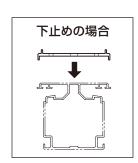


#### ■中間垂木への加工

- ①中間垂木の躯体側端部よりA寸法の位置に印を付けてください。
- ②施工治具を中間垂木の上から形状が合うように置いてください。※施工治具には上止め側と下止め側があります。
- ③施工治具の【基準】の穴の中央と①で付けた印を重ねてください。
- ④【基準】と【出幅表示】横に空いているゆ3の穴に合わせ、中間垂木にゆ3穴加工してください。

#### ■施工治旦の使分け

上止めの場合	下止めの場合
oR7R○ o	OR7RO O
ORGR O O	ORGRO O
ofer O	ofer O
0F7R() 0	of7RO o
l i i	
基準	基準
●準。○○○	基準。○○○



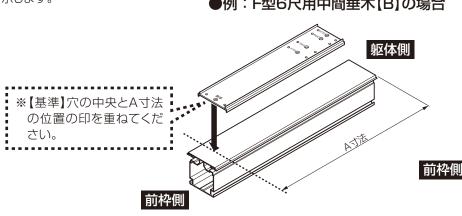
#### 【A寸法】

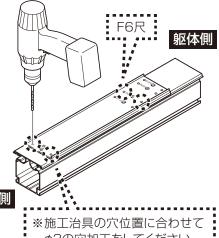
	6尺	7尺
R型	726	879
F型	897	1049

図は垂木に施工治具を置いたときに見える面

を示します。

●例:F型6尺用中間垂木【B】の場合

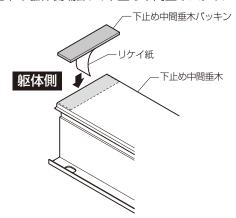


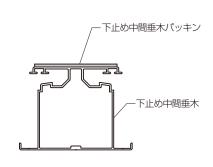


φ3の穴加工をしてください。

#### 【下止め中間垂木パッキンの取付け】

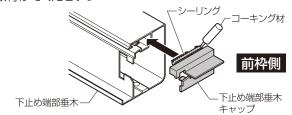
・下止め中間垂木の躯体側端部に、下止め中間垂木パッキンを張り付けてください。

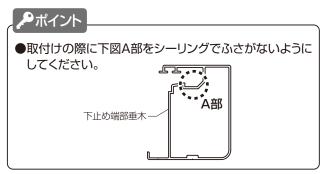




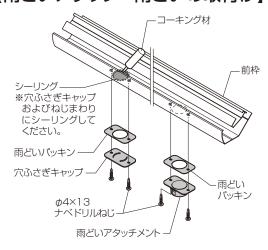
#### 【下止め端部垂木キャップの取付け】

・下止め端部垂木の前枠側端部に、下止め端部垂木キャップを 取付けてください。



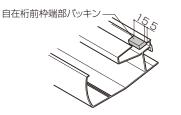


#### 【雨どいアタッチー雨どいの取付け】



#### 【自在桁前枠端部パッキンの取付け】

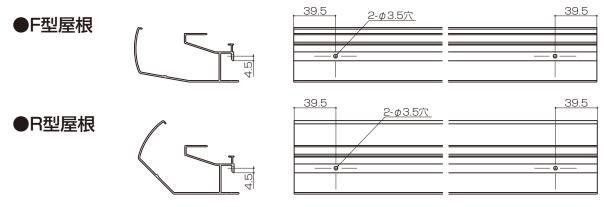
※自在桁用前枠の両端部に自在桁前枠端部パッキンを 張り付けてください。





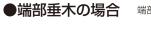
#### 【1500タイプの場合】

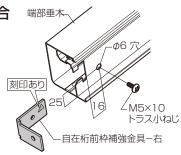
※自在桁用前枠の両端部に自在桁前枠補強金具取付穴を加工してください。



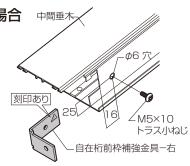
#### 【自在桁前枠補強金具の取付け】

※1500タイプの場合、垂木に穴をあけて、自在桁前枠補強金具を取付けてください。 ※自在桁前枠補強金具には左右があります。





●中間垂木の場合



## ■自在桁前枠補強金具の取付け位置

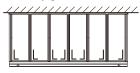
※連棟タイプは単体と単体を合わせた形になります。

#### 【関東間の場合】



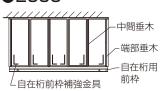


●1.5間

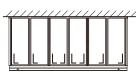


【メーターの場合】

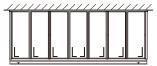
**2000** 



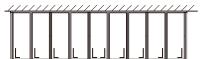
●3000







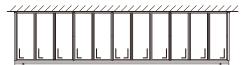
●2.5間



**4000** 







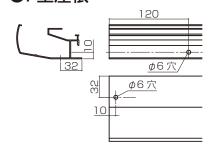
**•**5000

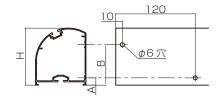


#### 【連棟タイプの場合】

## ■前枠への加工

## F型屋根

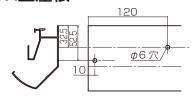




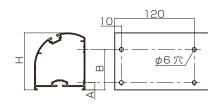
#### 【寸法表】

了几个女	<b>(1</b>		
タイプ	Н	Α	В
自在桁A	86	11	61
自在桁B	131	56	106
自在桁C	156	15	81
自在桁D	176	15.5	81.5

#### ●R型屋根



## ■自在桁への加工



【連棟部に柱が取付かない場合】

## 取付け順序

※本説明書はR型屋根(900タイプ 3~7尺)を基本とした説明になっています。 特に注記がない場合は、F型屋根も同様の取付け方法となります。

#### ■垂木掛けの取付け

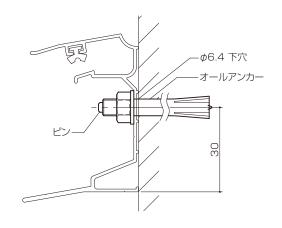


●躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。 「サーリング」 「垂木掛け」 「中本・大力」 「中本・大力 「中本・大力」 「中本・大力 「中本・大力」 「中本・大力 「一本・大力 「一本 一本 「中本・大力 「中本・大力 「中本・大力 「中本・大力 「中本・大力 「一本 「中本・

φ6×90 六角タッピンねじ1種

#### 【RC構造の場合】

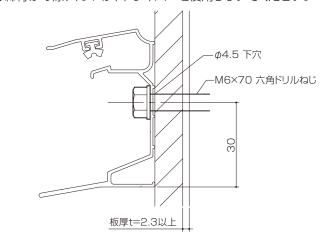
● $\phi$ 6.4mmの下穴をあけ、切粉を除去し、取付けてください。

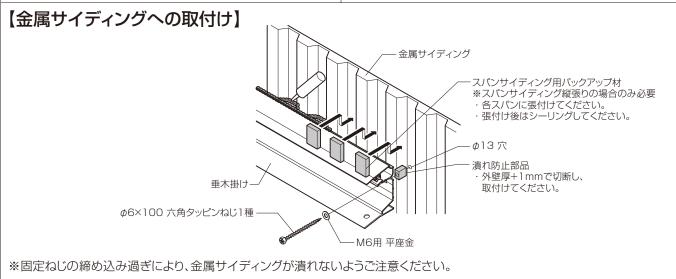


※同梱の袋ナットを使用する場合、埋め込み深さを調整し、 ピンを切断して取付けてください。

#### 【軽量鉄骨構造の場合】

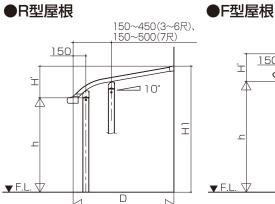
- ●鉄骨の板厚が2.3mm以上あることを確認し、 取付けてください。
- ●締付けの際、インパクトドライバーを使用しないでください。

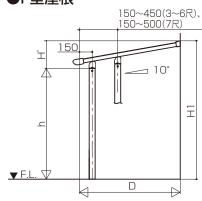




## 2柱の寸法出し

- ●柱の必要寸法は屋根形状·柱の移動距離によって 異なります。
  - 柱の必要寸法(h)=躯体高さ(H1)-H'は下表を参照してください。
- ※テラスの柱の必要長さは、h+基礎埋込み寸法になります。
- ※出幅切詰めする場合、H'は下表の寸法から、切詰めた値×tan10°を引いたものを使用してください。(tan10°=0.176)





#### ■R型屋根H'寸法

							9	900タイプ	Ĵ				
柱移動距離	1.0間	~2.0間、	2000~	3000	2.5	間通し、40	000~50	000	3.0間通し				1.0間~2.0間、2000~4000
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺
150	312	365	418	471	357	410	463	516	382	435	488	541	569
200	281	334	387	440	326	379	432	485	351	404	457	510	538
250	258	311	364	417	303	356	409	462	328	381	434	487	515
300	242	295	348	401	287	340	393	446	312	365	418	471	499
350	232	285	338	391	277	330	383	436	302	355	408	461	489
400	223	276	329	382	268	321	374	427	293	346	399	452	480
450	214	267	320	373	259	312	365	418	284	337	390	443	471
500	-	-	_	_	_	_		_	-	_		_	462

	9002	タイプ				1500タイプ					
柱移動距離	2.5間通し	3.0間、5000	1	.0間~2.	0間、200	00~400	0		2.5	引通し	
	7尺	7尺	3尺	3R 4R 5R 6R 7R					4尺	5尺	6尺
150	594	614	382	435	488	541	614	402	455	508	561
200	563	583	351	404	457	510	583	371	424	477	530
250	540	560	328	381	434	487	560	348	401	454	507
300	524	544	312	365	418	471	544	332	385	438	491
350	514	534	302	355	408	461	534	322	375	428	481
400	505	525	293	346	399	452	525	313	366	419	472
450	496	516	284	337	390	443	516	304	357	410	463
500	487	507	_	_	_	_	507	_	_	_	_

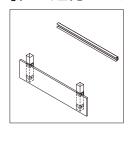
#### ■F型屋根H'寸法

							9	900タイプ	プ						
柱移動距離	1.0間	~2.0間、	2000~	3000	2.5間通し、4000~5000				3.0	引通し		1.0間~2.0間、2000~4000			
	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	9尺
150	267	320	373	426	312	365	418	471	337	390	443	496	524	577	629
200	258	311	364	417	303	356	409	462	328	381	434	487	515	568	673
250	249	302	355	408	294	347	400	453	319	372	425	478	506	559	664
300	241	294	347	400	286	339	392	445	311	364	417	470	498	551	656
350	232	285	338	391	277	330	383	436	302	355	408	461	489	542	647
400	223	276	329	382	268	321	374	427	293	346	399	452	480	533	638
450	214	267	320	373	259	312	365	418	284	337	390	443	471	524	629
500	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	462	515	620

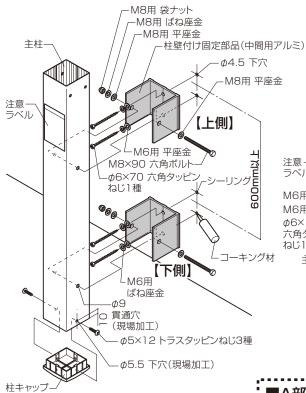
			9003	タイプ							1500	タイプ				
柱移動距離		2.5間通し	,	3.	0間、500	00	1	.0間~2.	0間、200	0~400	0			2.5	引通し	
	7尺	8尺	9尺	7尺	8尺	9尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	3尺	4尺	5尺	6尺
150	549	602	654	569	622	674	337	390	443	496	569	622	357	410	463	516
200	540	593	645	560	613	665	328	381	434	487	560	613	348	401	454	507
250	531	584	636	551	604	656	319	372	425	478	551	604	339	392	445	498
300	523	576	628	543	596	648	311	364	417	470	543	596	331	384	437	490
350	514	567	619	534	587	639	302	355	408	461	534	587	322	375	428	481
400	505	558	610	525	578	630	293	346	399	452	525	578	313	366	419	472
450	496	549	601	516	569	621	284	337	390	443	516	569	304	357	410	463
500	487	540	592	507	560	612	_	_	_	_	507	560	_	_	_	_

#### 3柱の位置決め

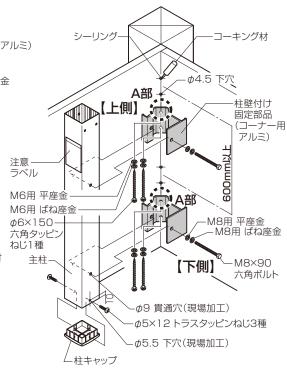
#### 【柱を造付けバルコニーで固定する場合】



#### ●中間用の場合



#### ●コーナー用の場合



#### お願い

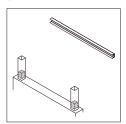
※注意ラベルが必ず建物側に くるように設置してください。

※固定部品の間は600mm以上あけてください。

注意ラベル・

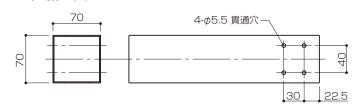
## 

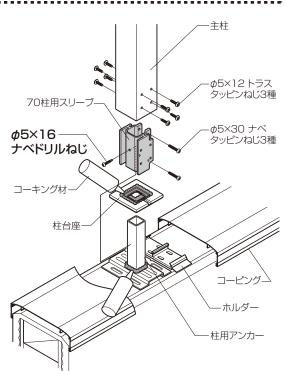
#### 【コーピング納まりの場合】



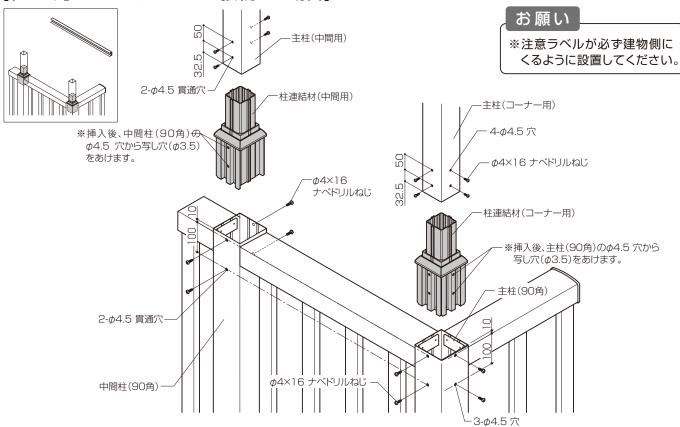
●コーピングにアンカーの貫通穴 (φ35mm)をあけ、取付けてく ださい。

#### ●柱加工図

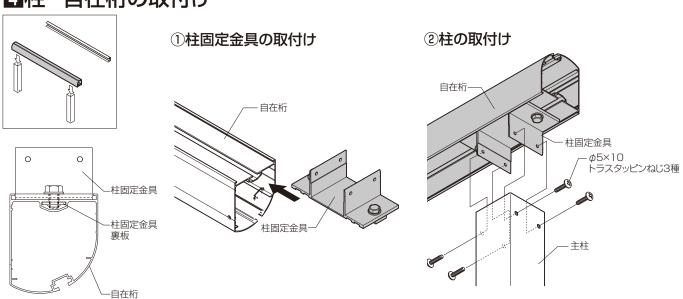




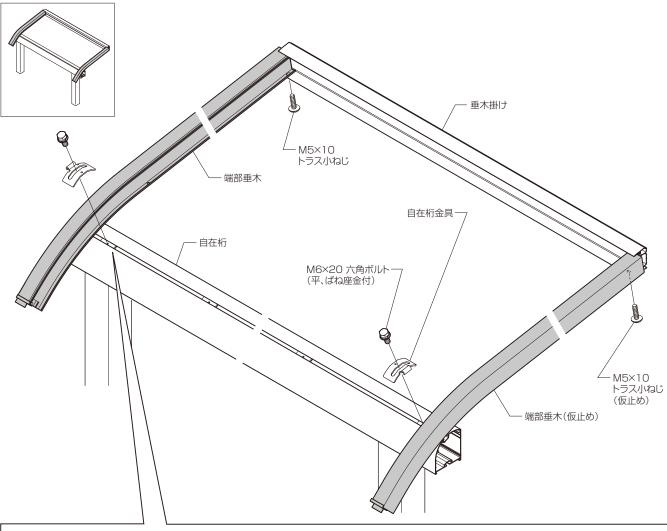
#### 【柱90角タイプバルコニーに接続する場合】

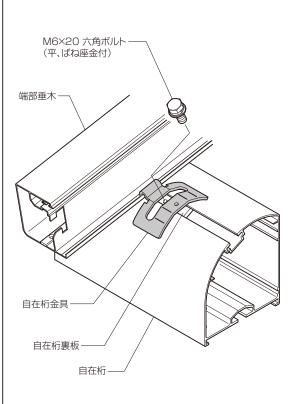


## 4柱-自在桁の取付け



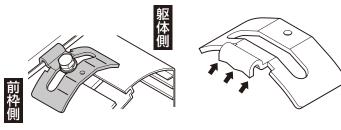
## 5端部垂木の取付け



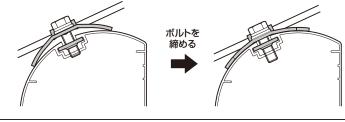


## アポイント

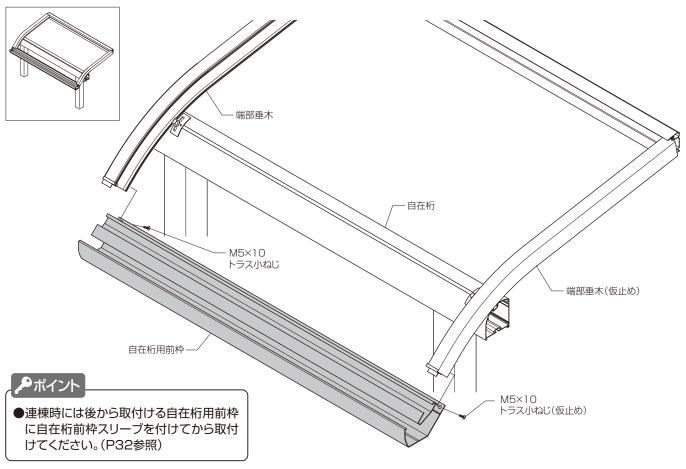
- ●自在桁金具と垂木フィン部が平行になるように取付けてください。
- ●垂木フィン部に対して自在桁金具の取付け部のツメ3箇所がくい込むように取付きます。
- ※自在桁金具を取付ける際には、電動工具は使用しないで、ボルトを 締付けてください。

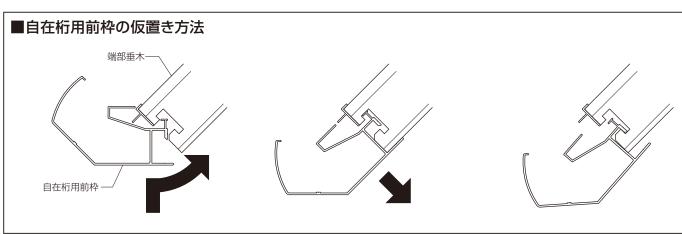


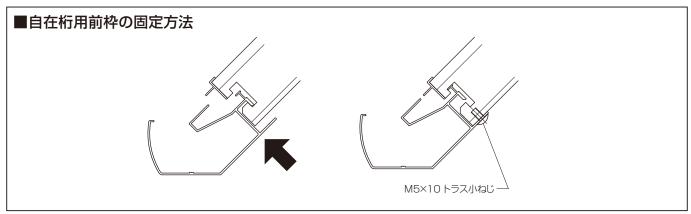
●自在桁金具と自在桁のすき間がなくなるまでボルトを締め込んでください。



## 6 自在桁用前枠の取付け









垂木掛け

M5×10

トラス小ねじ

## **■**重木・屋根パネル・後付けビードの取付け 【900タイプ 6・7尺の場合】

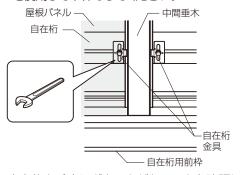
※900タイプ6·7尺以外の場合はP27~28を参照



※屋根パネルは表裏を確認して取付けてください。 ※取付け作業後、養生シートをはがしてください。

2 垂木掛けに屋根パネルを 差込みます。 屋根パネル ●前枠に屋根パネルを差込みます。 屋根パネル – 垂木掛け-

8 屋根パネル下の自在桁金具はパネル取付け 前に手で仮止めし、垂木取付け後にレンチなど を使用して本締めしてください。



※自在桁と垂木にガタツキがないことを確認して ください。

> 10 後付けビート (端部垂木側) 屋根パネル



垂木を上に持ち上げ スライド



取付け位置で下に おろす



#### お願い

●垂木を横に動かす場合、必ず垂木の前枠側を 持ち上げてから動かすようにしてください。

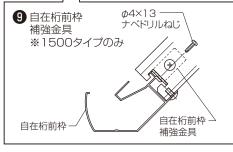
·自在桁用 が 後付けビート **の** (中間垂木側) M6×20 六角ボルト

2枚目パネル

17後付けビート

端部垂木

(平、ばね座金付) 自在桁金具 0



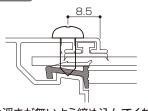
6

**8** 

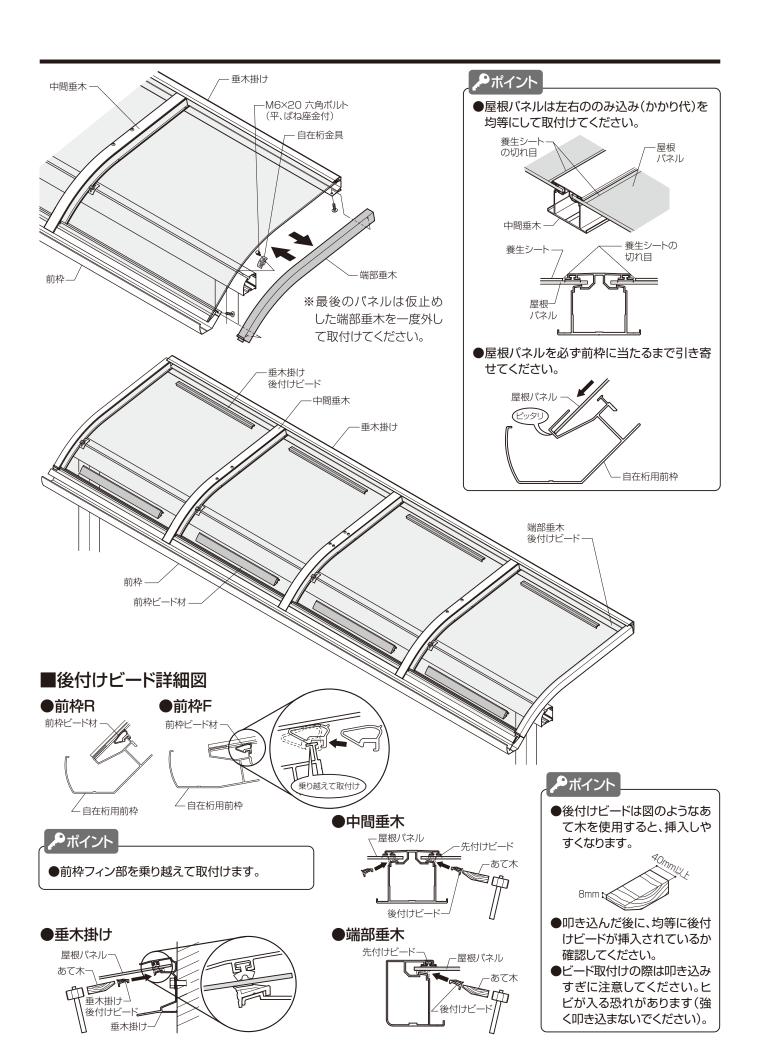
φ4×10なベドリルねじ **19** 

- ●取付けの際には垂木の切欠きを前枠にしっか り掛けて取付けてください。

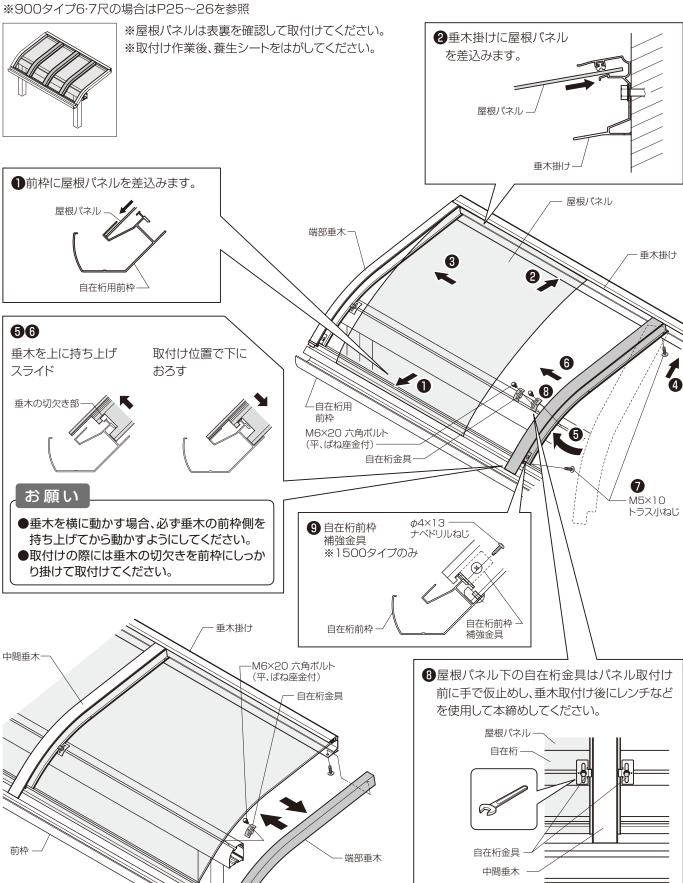
#### ₽ポイント



- ●ねじの浮きが無いよう締め込んでください。 ※ねじの締め込みすぎにご注意ください。
- ●φ4×10なベドリルねじによるパネル固 定は屋根パネルを1枚取付けるごとに 行ってください。



#### 【900タイプ6・7尺以外の場合】



※最後のパネルは仮止め

した端部垂木を一度外

して取付けてください。

自在桁用前枠

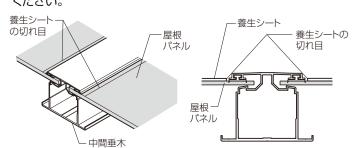
※自在桁と垂木にガタツキが

ないことを確認してください。



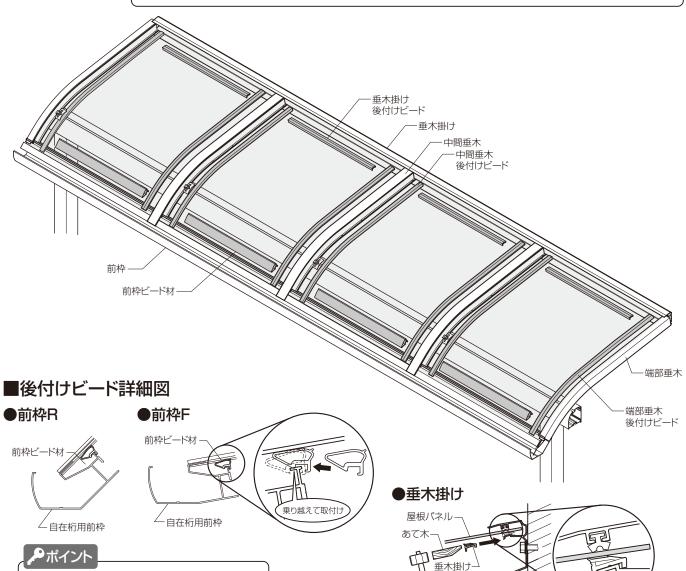
#### アポイント

●屋根パネルは左右ののみ込み(かかり代)を均等にして取付けて ●屋根パネルを必ず前枠に当たる ください。



まで引き寄せてください。

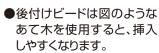




#### **₽**ポイント

●前枠フィン部を乗り越えて取付けます。

## ♬ポイント



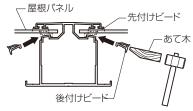
後付けビート

垂木掛け



- ●叩き込んだ後に、均等に後 付けビードが挿入されているか確認してください。
- ▶ビード取付けの際は叩き込みすぎに注意してください。 ヒビが入る恐れがあります(強く叩き込まないでください)。

#### ●中間垂木





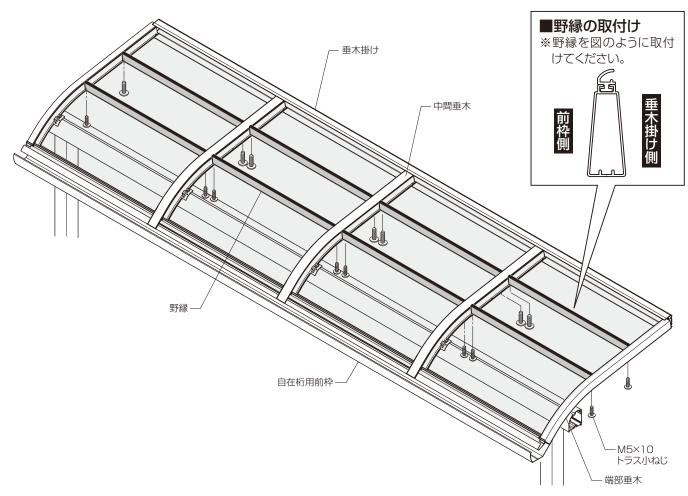


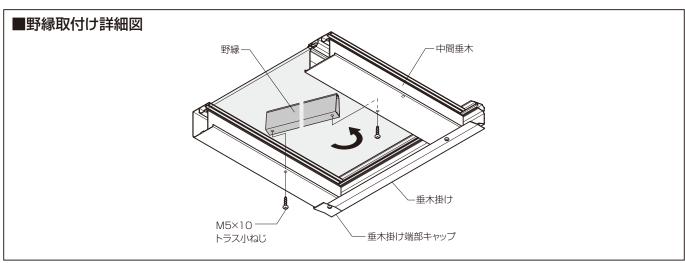


## 8野縁の取付け



●野縁取付けの場合

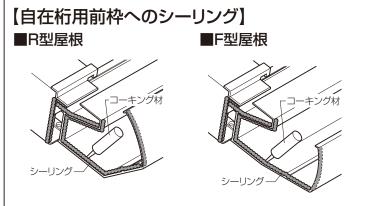




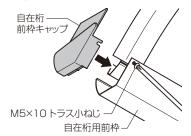
## 9自在桁前枠キャップの取付け



●自在桁用前枠と、自在桁前枠キャップにシーリングをした後、キャップを取付けます。

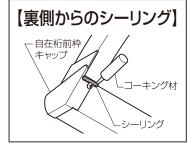


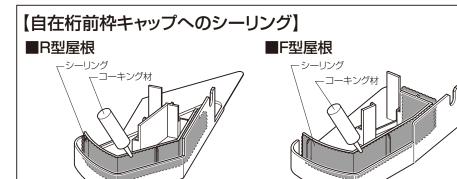
①端部垂木と自在桁用前枠の 取付けねじを一度ゆるめて ください。



②自在桁前枠キャップ取付け後、 ねじを締め直してください。

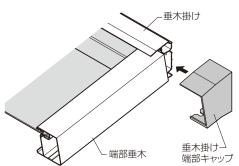


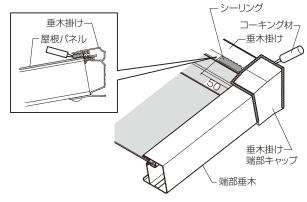


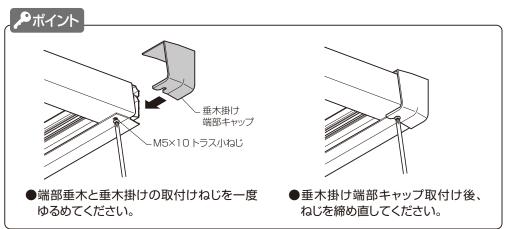


## ■垂木掛け端部キャップの取付け



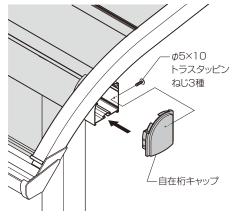






## ■自在桁キャップの取付け





# ■自在桁キャップシーリング個所 ※自在桁にのみ込ませる部分にコーキング材を充てんしてください。下部は必要ありません。

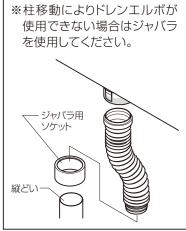
## 四雨どいの取付け

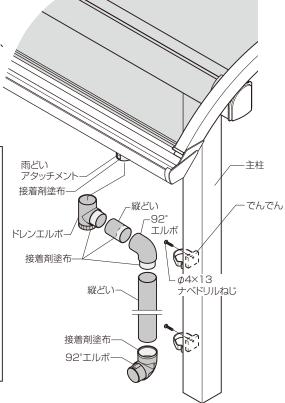


- ※テラス、柱90角バルコニー接続の場合は、柱の 正面に縦どいを取付けます。
- ※前面スクリーン(オプション)を取付ける場合は、 柱の側面に縦どいを取付けてください。

#### ♬ポイント

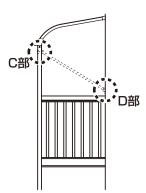
樋は必ず事前に取付け 確認を行ったあとに接 着してください。

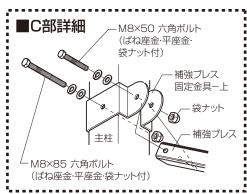


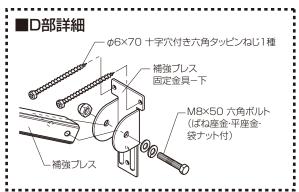


## ■補強ブレスの取付け

●高い建物のそばや周りに障害物が少ないなどで、直接強い風が吹くような場所では補強ブレスで製品の補強をしてください。



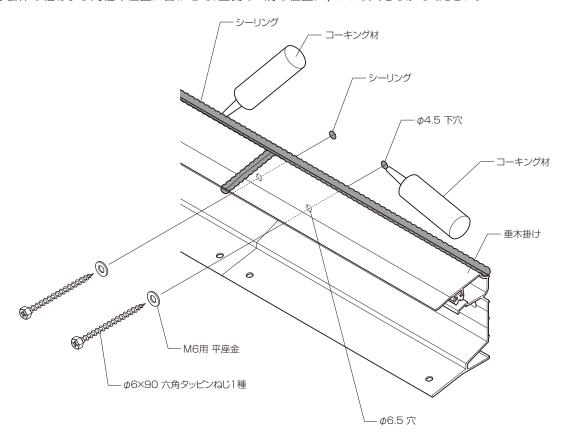




## 連棟タイプの場合

## ■垂木掛けの取付け

●躯体の柱および間柱の位置に合わせて、上側のV溝の位置にφ6.5の穴をあけてください。



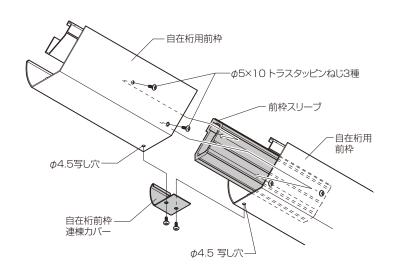
## 2自在桁用前枠・自在桁・垂木掛け連結部の組立て

※部材の加工については、P18を参照してください。

#### ■自在桁用前枠

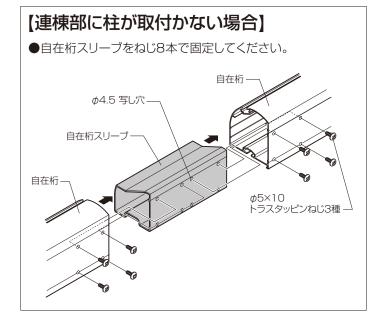
#### ♪ポイント

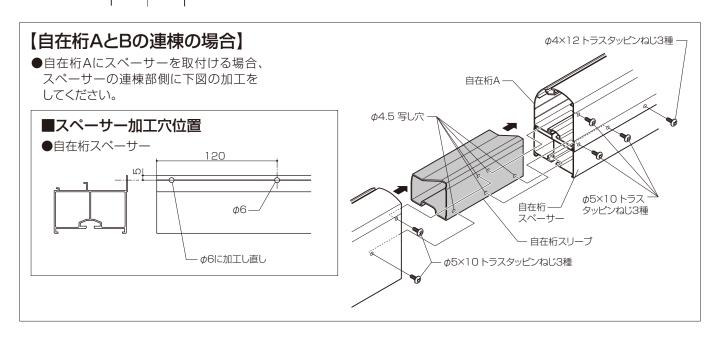
●組立て前と後に各々シーリングする個所があります。あらかじめシーリング個所(P34)を確認してください。



## 

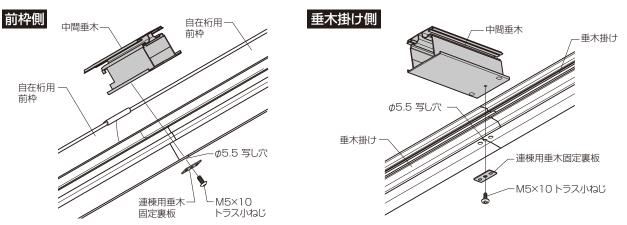
-主柱





#### ■中間垂木

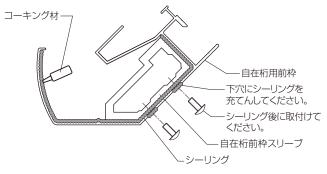
●裏板に合わせて写し穴をあけて、裏板を共締めしてください。

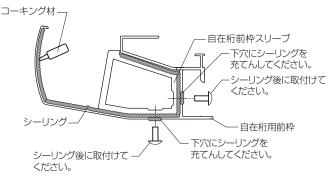


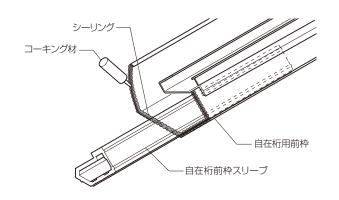
## ■ジョイント部シーリング個所

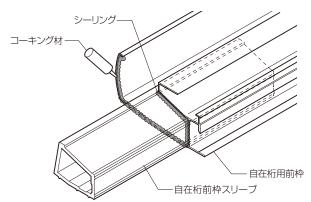
## ○組立前

#### ●R型屋根 ●F型屋根





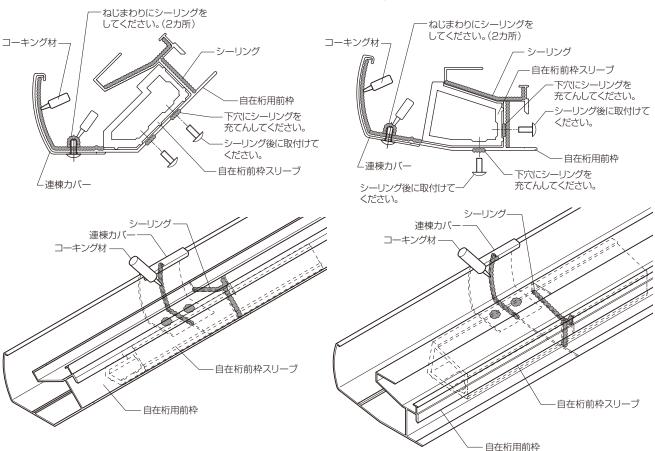




#### ○組立後

#### ●R型屋根

#### ●F型屋根



## 梱包明細表

## ●柱セット

							員	数					
名	略図			主	柱						<b></b> 『 柱		
白 似		テラ	ス用	造付け	屋根用	バルコニ	一接続用	テラ	ス用	造付け	屋根用	バルコニ	一接続用
		標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺	標準	長尺
主柱		2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
柱固定金具		2	2	2	2	_	_	1	1	1	1	_	_
屋根柱固定金具		_	_	_	_	2	2	_	-	_	_	1	1
雨どいでんでんスペーサー		_	_	_	_	2	2	_	1	_	_	2	2
縦どい(L=2200)	_	_	_	1	_	_	_	_	_	1	_	_	_
縦どい(L=2450)	_	1	_	_	1	_	_	1	_	_	1	_	_
縦どい(L=3100)	_	_	1	_	_	_	_	_	1	_	_	_	_
アンカー棒	_	2	2	_	_	_	_	1	1	_	_	_	_
φ4×25 トラスタッピンねじ3種	_	_	_	_	_	2	2		_	_	_	2	2
取付け説明書(でんでんスペーサー用)	_	_	_	_	_	1	1	_	_	_	_	_	_
φ5×10 トラスタッピンねじ3種	_	8	8	8	8	8	8	4	4	4	4	4	4
取扱い説明書	_	1	1	1	1	1	1	_	_	_	_	_	_
取付け説明書(バルコニー接続用)	_	_	_	_	_	1	1	_	_	_	-	_	_

#### ●造付け屋根取付け部品セット

	PHH C > 1			数
7 The	m/z [57]			
名 称	略図		別用	コーナー用
		1本用	2本用	1本用
柱壁付け固定部品 (中間用アルミ)		2	4	_
柱壁付け固定部品 (コーナー用アルミ)		_	_	2
柱キャップ		1	2	1
バックアップ材		_	-	2
M8×90 六角ボルト	_	2	4	2
M8用 平座金	_	4	8	2
M8用 ばね座金	_	2	4	2
M8用 袋ナット	_	2	4	_
φ6×70 六角タッピンねじ1種	_	4	8	_
φ5×12 トラスタッピンねじ3種	_	2	4	2
M6用 平座金	_	4	8	4
M6用 ばね座金		4	8	4
φ6×150 六角タッピンねじ1種	_	_	_	4
取付け説明書	_	1	1	1

#### ●自在桁スペーサーセット

名 称	略 図	員 数
自在桁スペーサー		1
φ4×12 トラスタッピンねじ3種	_	2

#### ●バルコニー柱連結材セット

			員	数	
名 称	略図	70村	È接続	90村	È接続
		コーナー用	中間用	コーナー用	中間用
柱連結材(コーナー用)		2	_	_	_
柱連結材(中間用)		_	1	_	_
柱連結材(コーナー用)		_	_	2	_
柱連結材(中間用)		_	_	_	1
柱ジョイントカバー		2	1	_	_
φ5×15 ナベタッピンねじ2種	_	16	8	_	_
M4×10 丸皿小ねじ	_	4	2	_	_
M4×16 ナベドリルねじ	_	_	-	17	8

#### ●野縁セット

$^{\prime}$	,	₹/r:	略図						į	3	数					
←	1	称		4本入	5本入	6本入	7本入	8本入	9本入	10本入	12本入	14本入	16本入	18本入	20本入	22本入
野縁				4	5	6	7	8	9	10	12	14	16	18	20	22

#### ●自在桁長さセット(900タイプ)

										員	数								
名 称	略図				F	R型屋根	灵							F	型屋框	₹			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000
自在桁用前枠R		1	1	1	1	1	1	1	1	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_
自在桁用前枠F	[]	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けA	L.	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けB	P. C.	1*	1*	1*	1*	1*	1%	1*	1*	1*	1%	1%	1%	1*	1*	1*	1*	1*	1*
垂木掛け後付けビード材		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	æ	10
前枠ビード材		4	6	7	9	11	5	6	8	10	4	6	7	9	11	5	6	8	10
縦どい(L=1100)	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 7 尺以上の場合

#### ●自在桁長さセット(1500タイプ)

								員	数						
名 称	略図				R型屋村							型屋框			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000
自在桁用前枠R		1	1	1	1	1	1	1	_	-	_	_	_	_	_
自在桁用前枠F		_	_	_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛けB	7	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け後付けビード材		4	6	7	9	5	6	8	4	6	7	9	5	6	8
前枠ビード材		4	6	7	9	5	6	8	4	6	7	9	5	6	8
縦どい(L=1100)	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

※ 2.5 間は 3 ~ 6 尺のみの設定

#### ●自在桁セット(900タイプ)

										員	数								
名 称	略図				3	3~6F	₹							7	~10	R			
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間	2000	3000	4000	5000
自在桁A		1	1	1	_	_	1	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-
自在桁B		_	_	_	1	_	_	_	1	1	1	1	1	_	_	1	1	1	-
自在桁C		_	_	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_	1	_	_	_	_	-
自在桁D		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	_	_	_	1
自在桁金具		8	12	14	18	22	10	12	16	20	8	12	14	18	22	10	12	16	20
M6×20六角ボルト(平、バネ座金付)	_	8	12	14	18	22	10	12	16	20	8	12	14	18	22	10	12	16	20

## ●自在桁セット(1500タイプ)

	-						Ę	3 3	 数					
名 称	略図				3~6尺			, ,	~		7 ·	 8尺		
		1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	2000	3000	4000	1.0間	1.5間	2.0間	2000	3000	4000
自在桁C		1	1	1	_	1	1	1	1	1	_	_	_	_
自在桁D		_	-	-	1	_	ı	_	1	1	1	1	1	1
自在桁金具		8	12	14	18	10	12	16	8	12	14	10	12	16
自在桁前枠補強金具	(a)	LR各3	LR各4	LR各4	LR各5	LR各3	LR各4	LR各5	LR各3	LR各4	LR各4	LR各3	LR各4	LR各5
M6×20六角ボルト(平、バネ座金付)	_	8	12	14	18	10	12	16	8	12	14	10	12	16
φ4×13ナベドリルねじ	_	6	8	8	10	6	8	10	6	8	8	6	8	10
M5×10トラスねじ	_	6	8	8	10	6	8	10	6	8	8	6	8	10

#### ●中間垂木セット(900タイプ)

											員		数									
名 称	略図		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺			9尺	
		2本入	3本入	4本入																		
下止め中間垂木FA (F900タイプ3~7尺)		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	_	_	_	_	_	_
下止め中間垂木F		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	_	_	_	_	2	3	4	2	3	4
下止め中間垂木RA		2	ന	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	3	4	_	_	_	ı	ı	_
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

#### ●中間垂木セット(1500タイプ)

										員	数								
名 称	略図		3尺			4尺			5尺			6尺			7尺			8尺	
		2本入	3本入	4本入															
下止め中間垂木F		2	3	4	2	3	4	2	3	4	2	ფ	4	2	თ	4	2	3	4
下止め中間垂木RA		2	3	4	2	з	4	2	ფ	4	2	თ	4	2	თ	4	_	_	_
後付けビード		4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8	4	6	8

#### ●端部垂木セット(900タイプ)

							員	数					
名 称	略 図			R型屋根						F型屋根			
		3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺	9尺
下止め端部垂木R-右		1	1	1	1	1	_	_	_	_	_	_	_
下止め端部垂木R-左		1	1	1	1	1	_	_	_	_	_	_	-
下止め端部垂木FA-右 (F900タイプ3~7尺)		_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	_	-
下止め端部垂木FA-左 (F900タイプ3~7尺)		_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	_	-
下止め端部垂木F-右		_	1	_	_	_	_	_	_	_	_	1	1
下止め端部垂木F-左		_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1	1
後付けビード		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

#### ●端部垂木セット(1500タイプ)

						j	<b>姜</b>	<b></b>				
名 称	略 図			R型屋根					F型	屋根		
		3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	3尺	4尺	5尺	6尺	7尺	8尺
下止め端部垂木R-右		1	1	1	1	1	ı	_	_	-	_	_
下止め端部垂木R-左		1	1	1	1	1	_	_	_	-	_	_
下止め端部垂木F-右		_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木F-左		_	_	_	_	_	1	1	1	1	1	1
後付けビード		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2

#### ●自在桁端部部品セット

名称	略図	員	数
1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		R型屋根	F型屋根
自在桁前枠Rスリーブ		1	-
自在桁前枠Fスリーブ		_	1
自在桁前枠連棟カバー		1	1
連棟用垂木固定裏板		2	2
φ5×10 トラスタッピンねじ3種	_	10	10

#### ●自在桁連結材セット

名 称	略図	員 A·B 連結用	数 C · D 連結用
自在桁スリーブA・B用		1	_
自在桁スリーブC・D用		_	1
φ5×10 トラスタッピンねじ3種	_	8	8

#### ●自在桁端部部品セット

名 称	略図		員	数	
白 彻	略図	A用	B用	C用	D用
自在桁Aキャップ		LR 各1	_	_	_
自在桁Bキャップ		_	LR 各1	_	_
自在桁Cキャップ	0	-	_	LR 各1	_
自在桁Dキャップ	0	_	_	_	LR 各1
φ5×10 トラスタッピンねじ3種	_	2	2	2	2

## ●組立部品セット(R型屋根用)(3~7尺)

	<u> </u>	<del>,                                    </del>	,,	<u> </u>														
		員 数 900タイプ 1500タイプ																
						900:	タイプ							15	100タ	イプ		
名 称	略図		O間		5間		O間	2.5		3 (	間		つ間		5間		D間	2.5間
			000		000		00		00				00		00		00	
		3~5尺	6 · 7尺	3~5尺	6 · 7尺	3~5尺	6・7尺	3~5尺	6 · 7尺	3~5尺	6 · 7尺	3 · 4尺	5~7尺	3 · 4尺	5~7尺	3 · 4尺	5~7尺	3~6尺
垂木掛け端部キャップー左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け端部キャップー右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自在桁前枠Rキャップー左	Ø	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自在桁前枠Rキャップー右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップー左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部垂木キャップー右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木用穴開け治具		_	1	_	1	_	1	_	1	_	1	_	_	-	_	_	_	_
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
自在桁前枠端部パッキン	$\Diamond$	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
下止め中間垂木パッキン		4	4	5	5	7	7	9	9	10	10	4	4	5	5	7	7	8
接着剤	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピンねじ1種	_	6	6	8	8	10	10	12	12	14	14	6	6	8	8	10	10	11
M6用 平座金	_	6	6	8	8	10	10	12	12	14	14	6	6	8	8	10	10	11
φ4×10ナベドリルねじ	_	_	13		17		26		35	_	39		_	_	_	_		
φ4×13ナベドリルねじ	_	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
													i .	1	i .	1		
	_	15	15	17	17	21	21	26	26	28	28	26	37	30	43	39	57	63

## ●組立部品セット(F型屋根用)(900タイプ3~9尺・1500タイプ3~8尺)

	HH C > 1	1 (1 生産限用)(3030) 1 73 31(1303) 1 73 31(1																								
								-	0.5	,°			員		数						For		_			
Δ7 ±/π	<b>™</b>		1 0 8	3	1	1 CBE			0夕1				9	1				1 086	9		500			O O BE		
名 称	略図		1.0階 2000			1.5間 3000			2.0間 4000			2.5間 5000			3.0間	]		1.0間 2000			1.5間 3000			2.0間 4000		2.5間
				*8·駅										3~5R	6 · 7R	8R	3・4尺				5~7呎			5~7呎	8R	3~6尺
垂木掛け 端部キャップ 一左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
垂木掛け 端部キャップ 一右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自在桁前枠F キャップー左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
自在桁前枠F キャップー右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部 垂木キャップ 一左		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
下止め端部 垂木キャップ 一右		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
中間垂木用 穴開け治具		_	1	_	_	1	_	_	1	_	_	1	_	_	1	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
雨どい アタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎ キャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どい パッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
自在桁前枠端部パッキン	$\Diamond$	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
下止め中間垂木パッキン		4	4	4	5	5	5	7	7	7	9	9	9	10	10	10	4	4	4	5	5	5	7	7	7	8
接着剤	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90 六角タッピン ねじ1種	_	6	6	6	8	8	8	10	10	10	12	12	12	14	14	14	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11
M6用 平座金	_	6	6	6	8	8	8	10	10	10	12	12	12	14	14	14	6	6	6	8	8	8	10	10	10	11
<u>↑/座並</u>	_	_	13	_	_	17	_	_	26	_	_	35	_	_	39	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
か4×13		_	_	<del> </del>	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	<del> </del>	_	_	_	_	
ナベドリルねじ	_	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
M5×10 トラス小ねじ (D=10.6)	_	15	15	37	17	17	43	21	21	57	26	26	70	28	28	76	26	37	37	30	43	43	39	57	57	63
(D=10.6) 取付け説明書	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

#### ●組立部品セット(連棟用)

	** 137															
		員 数 900タイプ 1500タイプ														
					90		プ									
名 称	略図		1.0間			1.5間			2.0間			D間		5間		D間
			2000			3000			4000			00	30			00
		3~5尺	6・7尺	8・9尺	3~5尺	6 · 7尺	8・9尺	3~5尺	6・7尺	8 · 9尺	3~6尺	7・8尺	3~6尺	7・8尺	3~6尺	7 · 8尺
雨どいアタッチメント		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
穴ふさぎキャップ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
雨どいパッキン		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ドレンエルボ		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
92°エルボ		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
でんでん		3	3	3	Ø	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
下止め中間垂木パッキン		5	5	5	6	6	6	8	8	8	5	5	6	6	8	8
接着剤	_	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
φ6×90六角タッピンねじ1種	_	6	6	6	8	8	8	10	10	10	6	6	8	8	10	10
M6用 平座金	_	6	6	6	8	8	8	10	10	10	6	6	8	8	10	10
φ4×10ナベドリルねじ	_	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
φ4×13ナベドリルねじ	_	_	21	_	_	26	_	_	35	_	_	_	_	_	_	_
M5×10トラス小ねじ(D=10.6)	_	10	10	32	13	13	39	17	17	52	32	42	39	51	52	68

#### ●屋根パネルセット(オプション)R3~7尺·F3~9尺

													員	数										
名	称	略図		3尺			4尺			5尺			6	R			7尺			8尺			9尺	
			2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	2枚入	3枚入	4枚入	1枚入	2枚入	3枚入	4枚入									
パネル3	尺	_	2	3	4	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-
パネル4	尺	_	_	_	_	2	3	4	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-
パネル5	尺	_	_	_	_	-	_	_	2	3	4	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_
パネル6	R.	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	1 %	2	3	4	_	_	_	_	_	_	_	_	_
パネルフ	R	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	-	-	2	3	4	-	_	_	_	_	_
パネル8	R	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2	3	4	_	_	_
パネル9	尺	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	2	3	4

※ R 型屋根のみの設定

#### ●縦どいセット

一元といとット							
名 称	略図	員 標準	数長尺	名 称	略図	員 標準	数長尺
縦どい(L=3100)		1	1	92°エルボ		2	2
縦どい(L=1100)		_	1	ドレンエルボ		1	1
雨どいアタッチメント		1	1	でんでん		3	4
穴ふさぎキャップ	<b>.</b>	1	1	接着剤 $\phi$ 4×13 ナベドリルねじ		7	1 8
雨どいパッキン		2	2				

#### ●ジャバラセット

名 称	略図	員数 1個入
ジャバラ(L=600)		1
ジャパラ用ソケット		1
取付け説明書	_	1

#### ●雨どいアタッチメントセット

名 称	略図	員数
   雨どいアタッチメント 		1
雨どいパッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	_	2

#### ●穴ふさぎセット

名称	略図	員数
穴ふさぎキャップ		1
雨どいバッキン		1
φ4×13 ナベドリルねじ	_	2

#### ●92°エルボセット

	名	称	略 図	員数
92°エルボ				1
接着剤			_	1

#### ●でんでんセット

名 称	略 図	員数
でんでん		3
φ4×14 トラスタッピンねじ3種	_	3

#### ●ドレンエルボセット

名 称	略 図	員数
ドレンエルボ		1

#### ●でんでんスペーサーセット

名 称	略図	員数
でんでん用スペーサー		8
φ4×90 ナベタッピンねじ1種	_	4
取付け説明書	_	1

#### ●柱用アンカーセット

名 称	略 図	員数
柱用アンカー		2

#### ●70柱用スリーブセット

名 称	略 図	員数
70柱用スリーブ		2
φ5×12 トラスタッピンねじ3種	_	16
φ5×30 ナベタッピンねじ3種	_	4
φ5×16 ナベドリルねじ	_	2

#### ●柱台座セット

			員 数		
名 称	略図	片流	<b>売れ</b>		
		135-150-175	200·225·250 275·300	平型	
柱台座片流れ用(135~175)		2	-	-	
柱台座片流れ用(200~300)		_	2	_	
柱台座平型用		_	_	2	

#### ●オールアンカーセット

名称	略図	員数
1 11		10本入
M6×60 オールアンカー	_	10
M6用 平座金	_	10
M6用 ばね座金	_	10
M6用 袋ナット	_	10

#### ●M6×90六角ドリルねじセット

名称	称 略 図	員 数
		10本入
φ6×90 六角タッピンねじ1種	_	10
M6用 平座金	_	10

#### ●M6×70六角ドリルねじセット

名	略図	員数
  ¢6×70 六角タッピンねじ1種	_	10
MG田 平座全	_	10

#### ●潰れ防止部品セット

潰れ防止部品			_	10
	10	ነበላ		10個入
	4	₽⁄π	略図	員 数

#### ●スパンサイディング用バックアップ材セット

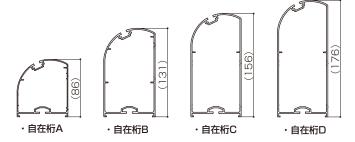
名 称	略図	員 数
<b>占</b> 柳		120個入
スパンサイディング用バックアップ材	_	120

#### ●外壁対応部品セット

名 称	略 図	員 数
M6用 平座金	_	10
M6×150 六角コーチボルト	_	10

## 納まり図

#### ●自在桁使い分け表



#### ●900タイプ

## [関東間]

間口間	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間	3.0間
3尺	Α	Α	Α	В	С
4尺	Α	Α	Α	В	О
5尺	Α	Α	Α	В	С
6尺	Α	Α	Α	В	С
7尺	В	В	В	С	D
8尺	В	В	В	С	П
9尺	В	В	В	С	D

# [メーター]

2000	3000	4000	5000
Α	Α	В	В
Α	Α	В	В
Α	Α	В	В
Α	Α	В	В
В	В	В	D
В	В	В	П
В	В	В	D

#### ●1500タイプ

#### [関東間]

ER 44111 43				
副田口間口間	1.0間	1.5間	2.0間	2.5間
3尺	С	С	С	D
4尺	С	С	С	D
5尺	С	С	С	D
6尺	С	С	С	D
7尺	D	D	D	D
8尺	D	D	D	D

#### [メーター]

2000	3000	4000
С	С	С
С	С	С
С	С	С
С	С	С
D	D	D
D	D	D

#### ●R型屋根

・自在桁A+自在桁スペーサー

#### 15. 9235(3FR), 1228(4FR), 1533(5FR), 1837, 5(6FR) 301 357(3尺)、410(4尺)、463(5尺)、516(6尺) 42.5 8.5 (88) (1.0間~2.0間、2000、3000) 自在桁金具 -自在桁前枠R ·M6×20六角ボルト (平、ばね座金付) 自在桁A I 150 300柱移動範囲 53.5 885(3尺)、1185(4尺)、1485(5尺)、1785(6尺)

#### 【軽量鉄骨構造】

※板厚2.3mm以上の躯体 に取付けてください。



#### 【RC構造】

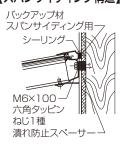


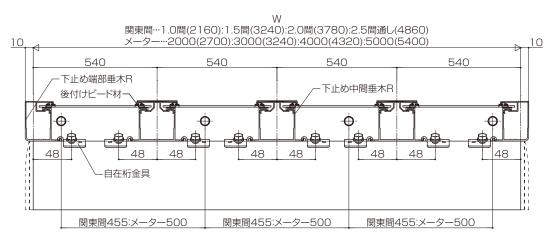
#### 【サイディング構造】



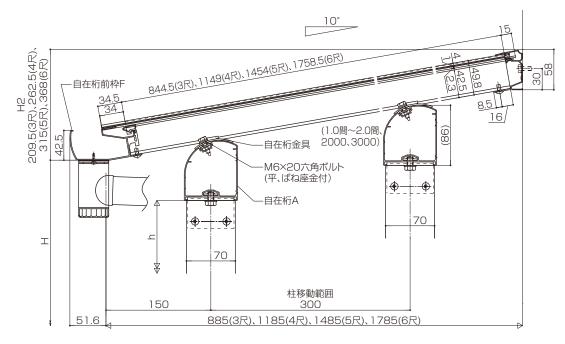
※外壁構造が通気工法の 場合は、通気工法対応部 品の取付け説明書を参 照ください。

#### 【スパンサイディング構造】

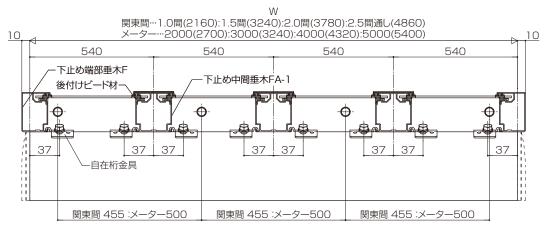




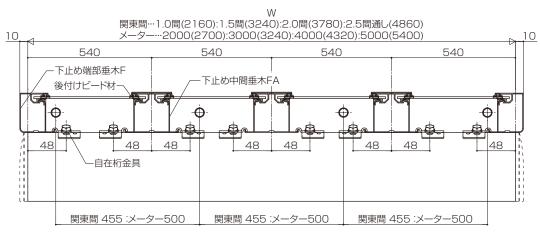
#### ●F型屋根



#### 【900タイプ3~7尺の場合】



#### 【900タイプ8~9尺、1500タイプ3~8尺の場合】



#### 【軽量鉄骨構造】

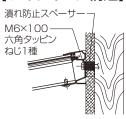
※板厚2.3mm以上の躯体 に取付けてください。



#### 【RC構造】



#### 【サイディング構造】



※外壁構造が通気工法の 場合は、通気工法対応部 品の取付け説明書を参 照ください。

#### 【スパンサイディング構造】

